

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年2月13日
【会社名】	株式会社ユニバーサルエンターテインメント
【英訳名】	Universal Entertainment Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡田 知裕
【本店の所在の場所】	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルA棟
【電話番号】	03(5530)3055
【事務連絡者氏名】	専務執行役員CFO 佐藤 暢樹
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルA棟
【電話番号】	03(5530)3055
【事務連絡者氏名】	専務執行役員CFO 佐藤 暢樹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年2月12日

(2) 当該事象の内容

当社及び当社グループは、2025年12月期末時点において保有する固定資産について、足元の事業環境や今後の市場動向、収益性の回復に要する期間等を総合的に検討した結果、将来キャッシュ・フローの見通しを見直す必要があると判断いたしました。その結果、当該固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失として計上いたしました。

また当社は、当該事象により関係会社株式評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2025年12月期の連結決算において、減損損失229,115百万円を特別損失として計上いたしました。

また、2025年12月期の個別決算においては、関係会社株式評価損144,195百万円、関係会社貸倒引当金繰入額21,147百万円と減損損失4,338百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、個別決算における関係会社株式評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額は、連結決算において消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上